

小学校5・6年生～

2021年3月 no.77

2021

よんでネット*

春号

発行□茅ヶ崎市立図書館／協力□茅ヶ崎図書館子どもの本の会

「あしたのことば」

森 絵都



小峰書店〔913モ〕

6年2組に転入してきたぼくを、みんなはいろいろな言葉
ではげまし、^{おう じん}応援してくれる。でも、なんだか氣力がわからない。
そんな時、クラスの小林君がかけてくれた「あしたのことば」。
その、たったひとことで、ぼくの沈んでいた心が、ぐわんと
うきあがったんだ。8話入った^{たん ぺん しゅう}短編集。

『人の心に木を植える』～「森は海の恋人」30年～

畠山重篤

スギヤマカナヨ 絵

「森は海の恋人」を合言葉に、気仙沼のカキ漁師
^{はつやま じげ あつ}畠山重篤さんたちが植林運動をはじめて30年以上
たった。その間、2011年3月11日には、東日本大震災
が発生し、大津波で全てが流された。黒くにじった
海は死んだかに見えた。ところが震災の1ヵ月後、
海に魚が戻ってきた。それは山に木を植え続け、
森と川と海的环境を守ってきた成果だった。



講談社〔916ハ〕



岩波
少年文庫
[90841]



「ムギと王さま 本の小べや1」

「天国を出ていく 本の小べや2」 ファーゾン作 石井桃子訳

小さなころ、本だらけの部屋で過ごしたファーゾンが、大人になって書いた不思議なおはなしたち。月を欲しがる王女さま、レモン色の子犬、みどりの女、巨人や小人…。ふしぎな登場人物がくりなげるキラキラした^{おぼろ}世界へ。全2巻。

「おひなさまの平安生活えほん」

ほりかわ りまこ

ひな人形は、平安時代という遠い昔の身分の高い貴族の姿に似せた人形です。貴族は、公園のような^{やしき}屋敷にすんでいたのに、1日2回しか食事をしなかったようです。お金持ちなのに！スマホやネットのない時代、何をして遊んでいたのでしょうか。平安時代にタイムトラベルしてみませんか？



あすなろ書房 [38ホ]

「ワイズ・ブラウンの詩の絵本」

マーガレット・ワイズ・ブラウン詩 レード・ワイスガード絵 木城麻訳

ちいさいむしがのんびりあるく/ふかいみどりのくさのもり
のびてるはっぱ/まがったはっぱ/みどりのせかい/よりどりみどりの
くさのうえ/くさのした/はながちょこんとゆれている…

(※詩「くさのもり」より)

美しい絵で描かれた、自然や動物たちの詩が25編のっています。



フレール館 (E 絵本のコーナー)

「ぼくは恐竜探険家！」

小林快次

「謎の恐竜」と呼ばれるデイノケイルス。北海道で発掘されたむかわ竜。世界を探険し、数々の化石を発見してきたのは、「ハヤブサの目」の異名をもつ恐竜学者の小林博士だ。6600万年前に絶滅した恐竜。その謎を解くことは、地球の過去や人類の未来を知るヒントにもなる。新たな発見に向けて、今日も博士の探険は続く。



講談社 [45コ]